

# 令和8年度 嶺北特別支援学校スクールプラン

## 教育方針

1. 学ぶ楽しさを知り、日常生活を豊かにする生活習慣と知識・技能を育てる。
2. 健康と安全に心がけ、心身ともにたくましい子どもを育てる。
3. 一人一人の個性やニーズに応じた教育を行い、自立できる子どもを育てる。
4. 社会の一員として自ら行動し、生きる喜びを知る子どもを育てる。

### 学校業務改善のための取組

- ・時間管理を意識した会議運営(会議時間の縮減を意識して議事を進行し、効率的に会議を行う)。
- ・各学部、校務部でICT機器を活用した業務改善に取り組む。

#### 具体的取組

オンライン会議ツールを活用した会議等について、汎用クラウドツール等で事前に資料を共有し、各自の都合がつく時間に目を通したり、共同編集機能等で意見や質問を出したりすることで会議時間の縮減に努め、効率的に会議を行う。

#### 目標:(情報管理部)

事前に資料を目を通し、事前に意見や質問を出すことで会議時間の縮減に努める。(80%以上)

### 人権教育の推進

- ・障がい特性を理解し、人権に配慮した指導・支援を徹底する。
- ・教職員相互の人権を尊重し、ハラスメントの防止を徹底する。

#### 具体的取組

人権感覚チェックシートで自身の言動を定期的に振り返り、教職員間で課題の共有を図る。

#### 目標:(図書研究部)

児童生徒に対し、人権を意識した対応を行うとともに、教職員間の人権意識の向上を図る。(90%以上)

## 重点目標

児童生徒の能力と可能性を最大限に伸ばし自立できる子どもを育てる。  
(自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動する)

全ての児童生徒が安心して  
安全で豊かな学校生活を送る学校を目指す。

学部や社会とのつながりを意識した  
教育・支援を実践する。

教育課程・学習支援(共通)				自立支援	健康・安全	生徒支援(共通)		進路支援(共通)	保護者との連携
小学部低学年	小学部高学年	中学部	高等部	舎務部	保健部	指導部	地域支援部	進路指導部	渉外部
<p>具体的取組</p> <p>自ら行動したり、自己表現したりする態度を養うために、日々の生活の中で安心できる環境設定や学ぶ楽しさが味わえる授業づくりに努める。教師間で情報共有や振り返りを行いながら、適切な支援について検討し取り入れる。</p> <p>目標: 児童一人一人の実態に合わせて、教師間で検討した内容を支援に取り入れる。(90%以上)</p> <p>・安心できる環境設定と学ぶ楽しさが味わえる授業づくり ・教師間での情報共有や振り返り</p>	<p>具体的取組</p> <p>年間を通して体を使った活動を取り入れる。各クラスの間で情報を共有しながら、児童が楽しく運動できるように指導の工夫をする。自発的に体を動かそうとする意欲を高められるように、集団の場で賞賛する。</p> <p>目標: 児童の体力向上を図り、健康な体を育てるとともに、児童が楽しく自発的に体を動かす態度を育てる。(90%以上)</p> <p>・児童の体力向上 ・自発的に体を動かそうとする意欲の育成</p>	<p>具体的取組</p> <p>生徒一人一人の課題について学部全体で共有した上で、協働的な学びの実現を目指したペアやグループ活動を取り入れる。</p> <p>目標: 個々の課題を踏まえた適切な支援を行うとともに、仲間と学ぶ楽しさを感じられる学習活動を設定する。(90%以上)</p> <p>・個々の課題に応じた指導・支援の共有と実践 ・仲間と共に学ぶ学習場面の設定</p>	<p>具体的取組</p> <p>卒業後の生活を見据え、社会参加への関心と意欲を高めるために、現場実習を柱として、地域と連携し、個々の力を伸ばす学習活動(校外での体験・協働、外部講師の招聘等)を推進する。</p> <p>目標: 地域と連携し、かつ一人一人を伸ばす活動を積極的に取り入れる。(90%以上)</p> <p>・一人一人を伸ばす学習活動の実施 ・地域との協働活動設定</p>	<p>具体的取組</p> <p>保護者や学校との連携を密にし、寄宿舎生一人一人の実態や目標、支援方法を共有する。また、寄宿舎生が生活の中で、成功体験を積み重ねることができ場面を設定し、自立につなげる。</p> <p>目標: 寄宿舎生活を通して、規則正しい生活習慣を身に付け、成功体験を積み重ねていけるように保護者との連携を図る。(90%以上)</p> <p>・保護者や学校との情報共有の場面設定 ・主体的行動力を育む成功体験の機会設定</p>	<p>具体的取組</p> <p>児童生徒の体調把握や健康管理を行うとともに、緊急時や災害時の訓練や準備をすることで、より安全な学校生活の環境を整える。</p> <p>目標: けがや感染症等の予防や対応における取組を行うとともに、様々な状況を想定した避難訓練を行い、健康や安全に対する意識を高める。(90%以上)</p> <p>・けがや感染症等の予防 ・様々な状況を想定した避難訓練の実施</p>	<p>具体的取組</p> <p>各学部体育大会や文化祭などの学校行事において、全ての児童生徒が活躍できるように工夫する。</p> <p>目標: 個々の実態に応じて、全ての児童生徒が意欲を持ち、活躍できるように活動内容を創意工夫する。(90%以上)</p> <p>・児童生徒の意欲を高める行事の開催 ・全ての児童生徒が活躍できる行事内容の創意工夫</p>	<p>具体的取組</p> <p>校内の各種委員会や各学部の支援会議などに参加し、児童生徒の状況を把握しながら課題について共有する。ニーズに合わせて情報を提供し、よりよい支援につなげる。</p> <p>目標: ニーズに合わせた研修や通信などを通して教職員や保護者に向けて情報を発信し、児童生徒へのよりよい支援につなげる。(90%以上)</p> <p>・学校内での特別支援教育力の向上 ・地域支援通信による情報発信</p>	<p>具体的取組</p> <p>関係機関との連携、学部間の連携を通して収集した進路情報を教職員間で共有し、進路説明会や懇談時に積極的に保護者に提供する。</p> <p>目標: 進路情報を教職員間で共有し、発達段階に応じた情報発信・進路支援を行う。(90%以上)</p> <p>・進路情報の収集と教職員間での共有 ・保護者への積極的な情報発信</p>	<p>具体的取組</p> <p>学校行事やPTA行事を通して、保護者が継続的に参加できる体制を整え、PTA活動の充実を図る。</p> <p>目標: 学校行事やPTA行事などの機会を通して、保護者・教職員・関係機関と定期的に情報交換を行う。(90%以上)</p> <p>・行事への保護者参加推進と情報交換の機会設定</p>